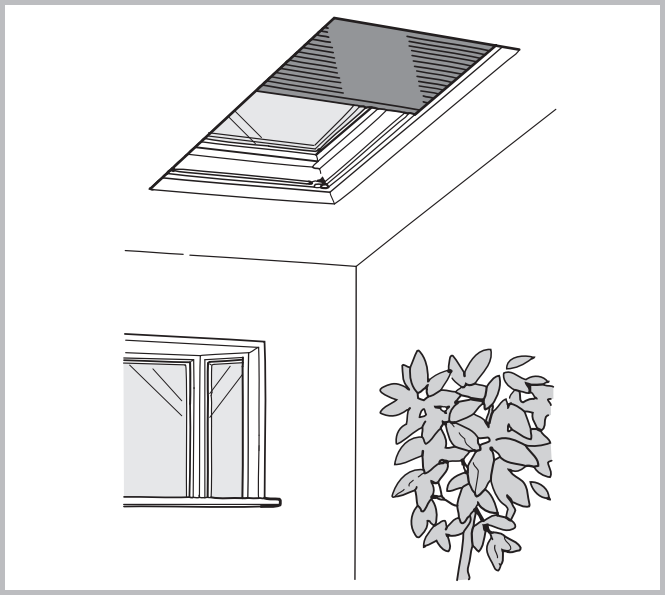
お施主さま用

スカイライト
電動シェード

取扱い説明書



ご使用にあたって

- 「電動シェード」を正しく安全に使用いただくために、この取扱い説明書をよくお読みください。
- この取扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

目　次

■重要なお知らせ……1
■安全について……1
■各部の名称……2
■ご使用上のお願い……3
■操作方法……4・5
　・壁スイッチタイプ……4
　・赤外線リモコンタイプ……4・5
■電動シェードが動かない場合……6
■お手入れ方法……7
■商品保証について……8

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のため、必ずお守りください。
「スカイライト 電動シェード」の操作およびお手入れの際は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。
もし、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって「スカイライト 電動シェード」の操作およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2.この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先窓口
全般(故障・不具合など)	トステム(株)お客様相談室

安全について

この章では、「スカイライト 電動シェード」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

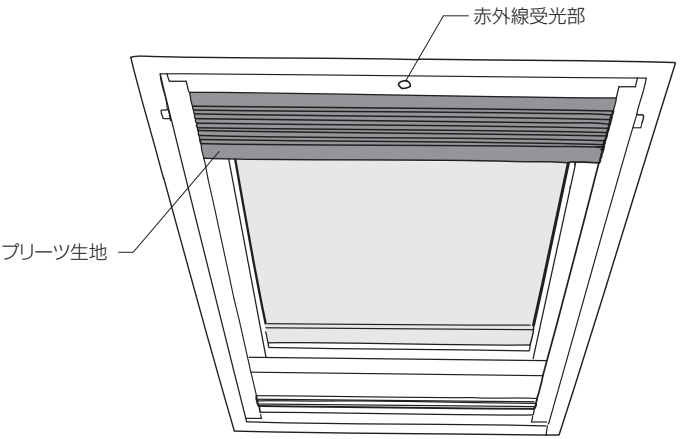
警告用語の種類と意味

この取扱い説明書での警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意　味
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

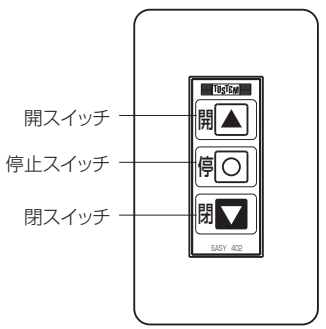
各部の名称

シェード本体

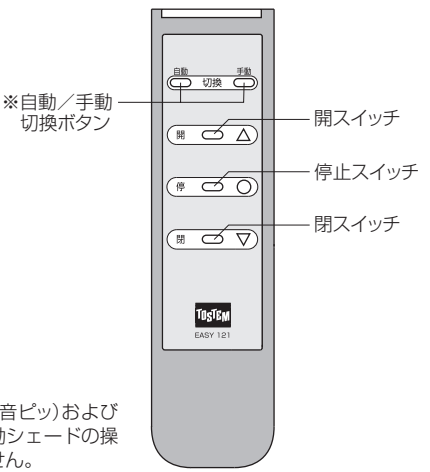


壁スイッチ・赤外線リモコン……オプション

●壁スイッチ



●赤外線リモコン



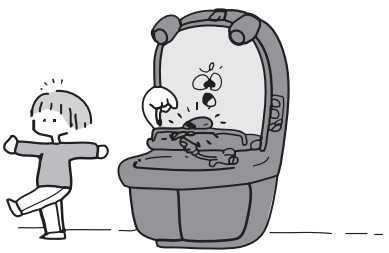
※自動ボタン（受信音ピッ）および手動ボタンは電動シェードの操作に関係ありません。

ご使用上のお願い

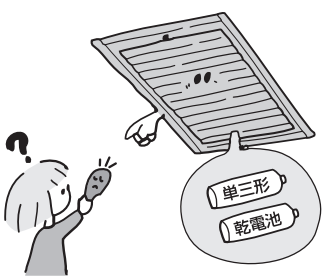
1プリーツ生地は熱気に弱いため、ストーブなどの熱気を直接あてないでください。



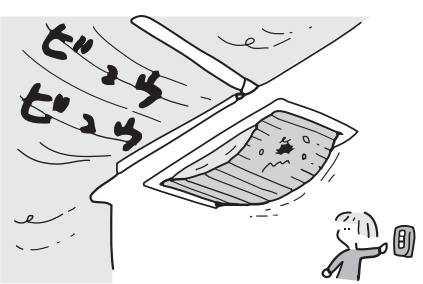
2赤外線リモコンは濡れた手で操作しないでください。又、直射日光の当たる場所や高温・高湿の場所に置かないでください。



3リモコンの感度が悪くなりましたら、内部の乾電池（単3×2個）を交換してください。



4スカイライト開閉タイプにご使用の場合、風の強い日は、シェードを閉じたまま障子を開けないでください。風でシェードがあおられるおそれがあります。シェードがシワになった場合、棒などで押しながら開閉すると元通りになります。



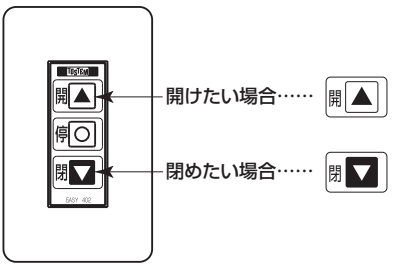
操作方法

壁スイッチタイプ(シェード1台につき1個取付けます。)

■開閉方法

※電動シェードは、全開、又は全閉すると自動的に止まります。(停止スイッチ 停 を押すと動きが止まります。再び作動させたい場合は開閉スイッチを押します。)

●開閉スイッチを押します。

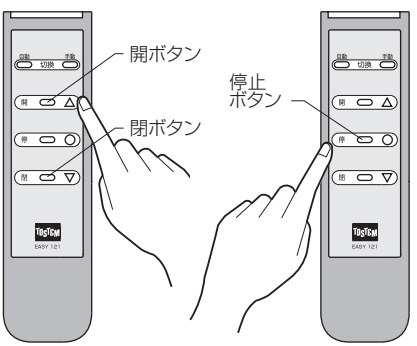


赤外線リモコンタイプ

【電動シェードを1台だけ取付けた場合の開閉】

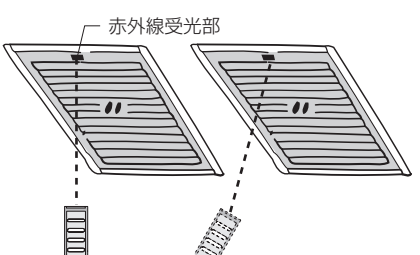
開けたい場合…… 開 △
閉めたい場合…… 閉 ▽
(停止ボタンを押すと動きが止まります。再び作動させたい場合は開閉スイッチを押します。)

※自動ボタン(受信音ピッ)および手動ボタンは電動シェードの操作に関係ありません。



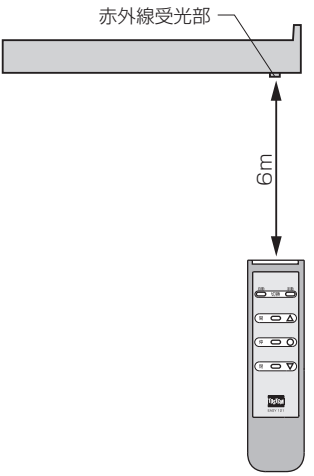
【2台以上の電動シェードを同時に開閉する場合】

●赤外線リモコンは、P.5のように受光範囲があります。2台以上ならんでいる場合には1台づつ赤外線リモコンを受光部に向けて開閉ボタンを押して操作してください。



■赤外線リモコン操作可能範囲

●信号の到達距離は受光部の正面から直線で6m。受光部の正面からずれるほど、受信可能な距離は短くなります。



お願い

●リモコンの乾電池（単3×2個）は用意しておりませんので、ご使用の際はご用意ください。

●赤外線リモコンの感度が悪くなりましたら、リモコン内部の乾電池を交換してください。

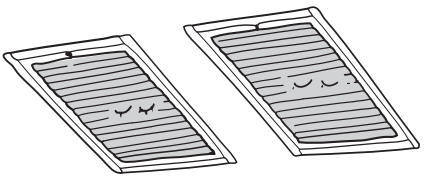
※新旧・異種の電池の混用はしないでください。故障の原因となります。

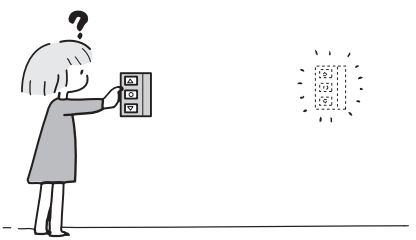
電動シェードが動かない場合

※故障かなと思う前にもう一度、この説明書をお読みになって操作してください。
それでも、動かない場合は下記のことを確認してください。

【壁スイッチの場合】

1 停電ではないですか？
2 可動する部分に何か物がはさまっていませんか？
3 1台のシェードに対して壁スイッチ1台で動かしていますか？

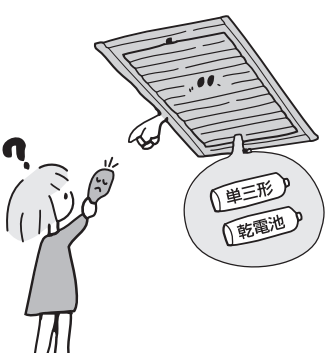




【赤外線リモコンの場合】

●赤外線リモコン内の乾電池が消耗していませんか？

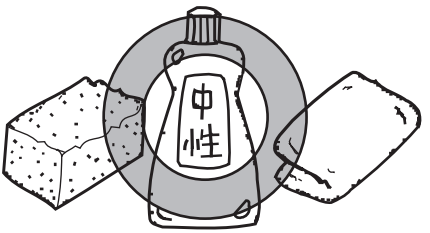
以上を確認しても動かない場合は、お買い求めの工務店、販売店又はトステム（株）お客様相談室へご連絡ください。



お手入れ方法

■アルミ形材のお手入れ

①アルミの表面についたホコリ、砂などを取除きます。
②水で濡らしたぞうきんで全体の汚れをふき取ります。特に汚れがひどい部分は、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とした後、洗剤が残らないように水洗いします。
③全体をからぶきします。
※アルミの表面についたゴミ、ホコリは腐食の原因になります。定期的に清掃してください。



お願い

- アルミの表面は傷つきやすいので柔らかい布かスポンジを使用し、金属製ブラシや金属ヘラはさけてください。
- 洗剤は必ず中性のものを使用してください。



■プリーツ生地のお手入れ

●プリーツ生地の部分は、はたきもしくは水で濡らしたぞうきんで全体の汚れをふき取ってください。赤外線リモコンを長時間、使わないときは液漏れ防止のため、電池を抜いてください。

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間・保障内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社商品相談窓口にご相談ください。

■対象商品　サッシ･ドア商品

■保証期間　施工者よりの引き渡し日(注1･注2)から2年間(電装部品については1年間)但し、商品からの雨水侵入については10年間とします。
注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
注2)分譲住宅(建売住宅)･分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

■保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水侵入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
④商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙･各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温･低温･多湿による不具合など)
⑥商品又は部品の材料特注に伴う現象（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）
⑦天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
⑧施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社商品相談窓口にお問合わせください。

MAE-402D
AW79
2007年12月1日発行

トステム株式会社
本社　〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1

●この商品に関するお問い合わせ先　お客様相談室　0120-126-001

商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。